



評価のポイント

CL-2.看護実践能力：意思決定を支える力 [45-2] グリーフケア

1. グリーフケアとはなんですか？

悲嘆の渦中にいるその人自身のグリーフワークを支援すること、またはグリーフワークに取り組めていない人に作業を促すことであることを確認して欲しい（資料2p）。悲嘆にある自身のグリーフワークが重要であり、医療者はそれを支援することがグリーフケアであることが確認できると良い。

2. 死別前後の悲嘆過程にある家族にライフレビューを促すため、あなたならどのような言葉を家族にかけますか？

家族自身が自らの言葉で、患者と共に歩んだ人生を振り返り、意味付けをしながら心を整理していくことが重要であることを理解した上で、家族が話をするきっかけを作るためにどのように問いかけるかを考えてみて欲しい。正解、不正解はない。具体的な患者家族を想定して考えてみると良い。

3. 傾聴のスキルにはどのようなものがありましたか？また、そのスキルをどのように臨床現場で活用できるか、具体的な家族とのやりとりを想定して考えてみましょう。

傾聴のスキルは資料11pを確認して欲しい。講義に出てきた事例でもよいし、実際に身近であった事例でもよいので、家族とのやりとりを書き出してみて、傾聴のスキルをどのように使うともっと良いコミュニケーションになるかを皆さんで考えてみて欲しい。